

次の漢字のよみを記せ。

- 1 雑誌の[懸賞]小説に応募した。 けんしょう
- 2 式典に[国賓]として招かれる。 こくひん
- 3 彼女は[洞察]力に優れている。 どうさつ
- 4 [川柳]は江戸中期から流行し始めた。 せんりゅう
- 5 [疎遠]になっていた友人と再開した。 そえん
- 6 港に[艦艇]が集結した。 かんてい

次のカタカナを漢字に直せ。

- 1 若いうちに資産を[タクワエル]。 蓄える
- 2 [バイ]審員制度のある国。 陪
- 3 経済危機の[シンゲン]地を分析する。 震源
- 4 子供の運動会をビデオで[ト]る。 撮る
- 5 組織のフハイが目に余る。 腐敗
- 6 [カンヌシ]におはらいをしてもらう。 神主

次の漢字の対義語を記せ。

- 1 怠惰 勤勉
- 2 享楽 禁欲
- 3 寛容 厳格

次の漢字の類義語を記せ

- 1 了解 納得
- 2 干渉 介入
- 3 泰然 沈着

以下の熟語は下記のア～オのどの構成にあたるか。

- ア 同じような意味の漢字を重ねたもの。
- イ 反対または対応の意味を表す字を重ねたもの
- ウ 上の字が下の字を修飾しているもの
- エ 下の字が上の字の目的語・補語になっているもの
- オ 上の字が下の字の意味を打ち消しているもの

- 1 災厄 ア
- 2 殉教 エ
- 3 隠顕 イ

次の漢字の部首を記せ。

- 1 臭 自(みずから)
- 2 逸 阝(しんにょう)
- 3 晶 日(ひ)

四時熟語の□に入る漢字を記せ。また、下から意味を選べ。

- 1 千□一失 慮 ア
 - 2 栄枯盛□ 衰 ウ
 - 3 眺□絶佳 望 イ
- ア 千慮一失(せんりよのいっしつ) 十分に配慮しても生じてしまう失敗のこと。
- ウ 栄枯盛衰(えいこせいすい) 栄えたり衰えたりすること。
- イ 眺望絶佳(ちょうぼうぜっか) 素晴らしく美しい眺めのこと。

以下の文の間違っている字を記し、正しい漢字に直せ。

- 1 その作品の出来は申し分ないが、唯一の軟点は、長大に過ぎたことだ。 誤 軟 正 難
- 2 漁業により繁永した港町が荒廃して、その面影は跡形もない。 誤 永 正 栄